

学校教育目標 「ともに生きていく力を身に付けるため 自ら学ぶ子 心豊かな子 たくましい子を育成する」



は な お か



あいさつは人への敬意（byイチロー選手）



先日、地域の方からご指摘をいただきました。

「今年に入って、子どもたちの挨拶が減った気がする。元気がないだけかどうかは分からないけれど、子

どもたちから「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」という声が聞かれなくなった」と言われたのです。言葉をお聞きしながら、この1年間、自分は何をしてきたんだろうか、あいさつの大切さを子どもたちにきちんと伝えられていなかったのではと思い返しました。

子どもたちで考えてくれた今年度の3つのチャレンジ目標（思いやり）（あいさつ）（えがお）を、子どもたち自身が中心

となって進めていきます、と先月号でお伝えしたばかりでしたが、もう一度、原点に立ち戻り、子どもたちはもちろんのこと、教職員、保護者、みんなが意識を高め取り組んでいきたいと考えています。

今年の目標！



今回のことで、ふと、以前、ネットで見た記事を思い出しました。

プロ野球で有名なイチロー選手に「ちゃんと挨拶しろってコーチに言われるけれど、どうしてあいさつしないといけないのか教えてください」と野球少年が質問をしたのです。イチロー選手は「あいさつは人への敬意だと思う。あいさつをしなくても野球はできるけれど、社会に出たらそれではだめだよ。社会は自分一人で生きているんじゃない。もちろん自分を大事にすることも大事。でも自分以外の人を大切にすることも大事。人への

敬意は野球選手としても1人の人間としても大切なことだよ。」と語っていたと記憶しています。当たり前過ぎて、あいさつの理由を問われても「当たり前でしょ」と言いがちなところですが、きちんと自分の言葉で伝えるイチロー選手の素晴らしさとあいさつをすることの大切さを私自身が改めて感じました。

人とのコミュニケーションの始まりはあいさつです。お仕事をされているご家族の方や地域の方からすれば、このあいさつから仕事が始まる、仕事の付き合いが始まるということはお分かりのことと思います。でも、



簡単であってもなかなかできないのがあいさつです。ましてや普段からそれができていない人では、余計に難しいかもしれません。だから、小さいときからその大切さを伝え、身に付けておいてほしい人間力の一つだと思うのです。相手を見て、思いを込めて、元気にあいさつができる。それが花岡小学校の子どもたちの姿です。全校で、もう一度あいさつ



の大切さについて子どもたちに伝え、自分から気持ちの良いあいさつができるよう指導をしていきます。ぜひご家庭でもあいさつの大切さについてお話いただき、まず一番大切なご家族の方から心のこもったあいさつができるようご支援ください。5月も『笑顔』で、どうぞよろしくお願いいたします。

（校長 中村 哲也）



5月行事予定



日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	木	1年生を迎える会	11	日		21	水	
2	金	1年生5校時開始 引き渡し訓練	12	月	耳鼻科検診2年 特別時程・委員会	22	木	尿検査（再検査）
3	土		13	火	耳鼻科検診1年	23	金	前日準備・係打合せ 1～5年給食後下校
4	日		14	水	色覚検査（希望者）2年	24	土	春季大運動会（午前中開催） 雨天時は休日
5	月		15	木	歯科検診 1～4年、5、6年	25	日	春季大運動会予備日 雨天時は休日
6	火		16	金		26	月	振替休日 土・日順延の場合登校日（運動会実施）土・日・月と雨天の場合 登校日
7	水		17	土		27	火	教育委託実習～6/9
8	木	歯科検診3年 尿検査（全校）	18	日		28	水	
9	金		19	月		29	木	眼科検診1～3年 プール掃除6年
10	土		20	火		30	金	内科検診6年 プール掃除（予備）
						31	土	

令和7年度がスタート、134名が入学しました

4月9日、桜が満開の中、新入生の入学式が行われました。緊張と期待の入り混じった表情で入場してきた新入生、式典の中で担任の先生に呼名されると、一人ひとりが元気のよい返事を体育館に響かせていました。新しい仲間が加わって全校児童が783名となり、令和7年度がスタートしました。



1年生の教室では給食が始まり、準備に慣れていない1年生を手伝う6年生の姿が見られました。手本を見せたり、優しく笑顔でアドバイスをしたりして、準備や配膳を手際よく行いました。1年生が「ありがとうございました」とお礼のあいさつをすると、少し照れくさそうに「どういたしまして」とあいさつを返す6年生、心温まる微笑ましい光景でした。6年生の頼もしさと優しさが、1年生の新しい学校生活を支えていることを改めて感じました。温かいたくさんさんのサポートのもと、1年生が成長していくことを期待しています。



最徐行をお願いします。

登下校の際、やむを得ない事情でお子様を送迎される場合は、運動場の一部をコーンで仕切っていますので、そちらをご利用ください。ただし、付近の道路を子どもたちが歩いて登校している場合や委員会等の活動をしている場合もあります。十分に速度を落とし、最徐行をお願いします。

また、運動場から出られる際、正門前は左側からの道と合流になります。車だけでなく自転車や歩行者にも十分お気を付けください。

